



医療ビジネス・ホスト向けデ バッグの機能強化

Version 2023.1
2024-01-02

医療ビジネス・ホスト向けデバッグの機能強化
InterSystems Version 2023.1 2024-01-02
Copyright © 2024 InterSystems Corporation
All rights reserved.

InterSystems®, HealthShare Care Community®, HealthShare Unified Care Record®, IntegratedML®, InterSystems Caché®, InterSystems Ensemble®, InterSystems HealthShare®, InterSystems IRIS®, および TrakCare は、InterSystems Corporation の登録商標です。HealthShare® CMS Solution Pack™ HealthShare® Health Connect Cloud™, InterSystems IRIS for Health™, InterSystems Supply Chain Orchestrator™, および InterSystems TotalView™ For Asset Management は、InterSystems Corporation の商標です。TrakCare は、オーストラリアおよび EU における登録商標です。

ここで使われている他の全てのブランドまたは製品名は、各社および各組織の商標または登録商標です。

このドキュメントは、インターシステムズ社(住所: One Memorial Drive, Cambridge, MA 02142)あるいはその子会社が所有する企業秘密および秘密情報を含んでおり、インターシステムズ社の製品を稼動および維持するためにのみ提供される。この発行物のいかなる部分も他の目的のために使用してはならない。また、インターシステムズ社の書面による事前の同意がない限り、本発行物を、いかなる形式、いかなる手段で、その全てまたは一部を、再発行、複製、開示、送付、検索可能なシステムへの保存、あるいは人またはコンピュータ言語への翻訳はしてはならない。

かかるプログラムと関連ドキュメントについて書かれているインターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載されている範囲を除き、ここに記載された本ドキュメントとソフトウェアプログラムの複製、使用、廃棄は禁じられている。インターシステムズ社は、ソフトウェアライセンス契約に記載されている事項以外にかかるソフトウェアプログラムに関する説明と保証をするものではない。さらに、かかるソフトウェアに関する、あるいはかかるソフトウェアの使用から起こるいかなる損失、損害に対するインターシステムズ社の責任は、ソフトウェアライセンス契約にある事項に制限される。

前述は、そのコンピュータソフトウェアの使用およびそれによって起こるインターシステムズ社の責任の範囲、制限に関する一般的な概略である。完全な参照情報は、インターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載され、そのコピーは要望によって入手することができる。

インターシステムズ社は、本ドキュメントにある誤りに対する責任を放棄する。また、インターシステムズ社は、独自の裁量にて事前通知なしに、本ドキュメントに記載された製品および実行に対する代替と変更を行う権利を有する。

インターシステムズ社の製品に関するサポートやご質問は、以下にお問い合わせください:

InterSystems Worldwide Response Center (WRC)
Tel: +1-617-621-0700
Tel: +44 (0) 844 854 2917
Email: support@InterSystems.com

目次

医療ビジネス・ホスト向けデバッグの機能強化.....	1
1 カスタム・コードからのデバッグ・メッセージの追加	1

医療ビジネス・ホスト向けデバッグの機能強化

ほとんどの医療ビジネス・ホストのメッセージ・トレースにデバッグ・メッセージを追加できます。これらの組み込みの医療ビジネス・ホストには、先頭に接頭語 HS が付いています。

ビジネス・オペレーション HS.Util.Trace.Operations は、医療ビジネス・ホストの内部から Interoperability メッセージ・トレースに特殊なメッセージを追加します。これにより、Interoperability メッセージ・トレースのオプションを使用して、メッセージを表示したり、ビジネス・ホスト内でのデータの処理方法を確認したりできます。Interoperability メッセージ・トレースの使用の詳細は、“メッセージの表示、検索、および管理”を参照してください。

医療ビジネス・ホストの拡張デバッグを有効にするには、以下の手順に従います。

1. HS.Util.Trace.Operations をプロダクションに追加します。
2. プロダクションで医療ビジネス・ホストの [設定] タブに移動します。
3. [開発とデバッグ] セクションで、[TraceOperations] ドロップダウン・リストからデバッグ・レベルを選択します。

以下のデバッグ・レベルがあります。

- ・ *ERRORONLY* – \$\$\$HSTRACEERROR イベントのみをメッセージ・トレースに表示します。
- ・ *MINIMAL* – \$\$\$HSTRACEERROR と \$\$\$HSTRACEMIN の両方の問題をメッセージ・トレースに表示します。
\$\$\$HSTRACEMIN には、操作によって生成される IHE メッセージが含まれます。
- ・ *FULL* – \$\$\$HSTRACE、\$\$\$HSTRACEMIN、および \$\$\$HSTRACEERROR のすべての問題をメッセージ・トレースに表示します。
- ・ その他の値 – *FULL* と同じです。
- ・ 値なし – ビジネス・ホストのメッセージ・トレースを無効にします。

完全なトレース操作のデバッグは開発やテスト時には非常に役立ちますが、プロダクション環境ではこのオプションをオフまたは最小化することをお勧めします。これは、ルーチン・メッセージのために追加の処理時間とレポート時間が発生するため、プロダクションが低速化するからです。

1 カスタム・コードからのデバッグ・メッセージの追加

カスタム・コードでこれらの拡張デバッグ・メッセージを使用することもできます。HS.HC.Util.Trace.Helper を拡張するビジネス・ホストを作成すると、\$\$\$HSTRACE マクロの 1 つを使用して、デバッグ・メッセージをメッセージ・トレースに出力できます。各マクロは以下のように呼び出します。

```
$$$HSTRACEERROR(<comment>,<list of variable names>,<variable1>,<variable2>,...)
```

```
$$$HSTRACEMIN(<comment>,<list of variable names>,<variable1>,<variable2>,...)
```

```
$$$HSTRACE(<comment>,<list of variable names>,<variable1>,<variable2>,...)
```

ここで、<comment> は説明用のテキスト文字列、<list of variable names> は、変数名または式の説明 (括弧で囲む) のコンマ区切りリスト、残りの引数はこれらの変数または式の値です。以下に例を示します。

```
$$$HSTRACE("HTML Stream", "size,stream", tPushDocument.HTMLData.Size, tPushDocument.HTMLData)
```

